

九艘川公園魅力化プロジェクト

編集：役場建設水道課 2020.12.10

令和2年度ワークショップ開催！（アクションを起こす！）

11月19日（木）、昨年度の参加者を中心に、中歌町内会などから18名の皆さんに参加いただき、昨年提案されたプラン案の中から、少しでも魅力的な空間（視覚的にも心地良い公園）となるよう参加者の皆さんで汗を流しました。

今年は、「樹木の剪定・伐採」と「クリスマスオーナメントの制作・飾り付け」を行い、昨年度に引き続き、函館市都市景観審議委員を務める泉花奈さんを招いての意見交換会ワークにも取り組みました。

剪定班の様子！

公園内にある4本の桜の木には、てんぐ巢病にかかっている枝があり、当日はその部分を除去したり、成長を妨げる逆さ枝（下向きの枝）や胴ぶき（幹から直接出る小枝）の剪定を手慣れた様子で手際よく行い、切口には癒合剤もしっかり塗りました。

また、公園入口通路周辺の植栽が伸びすぎてうっそうとしていた部分についても、参加者の皆さんで力を合わせて人が歩けるようにきれいにしました。



（こぶを切るだけでこんなにスッキリ！）

（高枝打ちのこぎりで剪定後、癒合剤塗り！）



（9月下旬の様子）

（剪定後の様子）

（9月下旬の様子）

（剪定後の様子）

公園入口通路が幅広に確保され、草木をかきわけることなく人が歩けるようになりました。また、公園側から見えなかった奥の土蔵トイレもこのようにはっきりと見えるようになりました！

クリスマスオーナメント制作班の様子！

公園等の枝木や松ぼっくりを活用した3種類のオーナメント制作に挑戦！！制作班も初めてとは思えないほど手慣れた手つきで完成させ、最後に参加者の皆さんで公園内のイチイ（オンコ）の木に飾り付けを行いました。飾り付けされたのは、「松ぼっくりとリボンの組合せ30個」・「木の幹とラメペンによる絵の着彩25個」・「小枝と毛糸の組合せ12個」でした。クリスマス（12月25日）の期間まで、制作物を飾っておりますので、ぜひ、九艘川公園まで足を運んでいただき、力作をご覧ください。



（制作に熱心に集中している皆さん！）



（完成させた作品集です！）



（飾り付け！）



（完成！）

意見交換会ワーク！（ミライ新聞を書いてみよう）

昨年度提案されたプラン案を意識していただいた上で、「自分ごと化」+「未来のイメージをより強化」するねらいを持ちながら、九艘川公園で未来に行われる出来事を想像した新聞記事の作成を試みるワークを行いました。

自分が思い描く未来の明るい出来事を、記者になりきって見事に書きあげ、「花壇コンテスト」・「ホタルの復活」・「味覚祭り」・「小川（水）の活用」など、参加者からの発表となりました。

ファシリテーターの泉さんは、ワークショップ全体を終えての感想として、「今回は、これまで関わっていない人たちにも具体的に目に見えるものができた。今年のすごい成果だと思う！」と話していました。



ファシリテーターの
泉花奈さん

終わりに・・・そして、次年度に向けて！

昨年度からプロジェクトに参加していただいた皆さん、本年度から新たに参加していただいた皆さん、参加できなくても意見をいただいた皆さん、ありがとうございました。

来年も、地域の皆さんやプロジェクトに参加して下さった皆さんとの連携を大切にしながら、プラン案の実現を目指して、「できることから少しずつ実行に移す」取り組みを前進させていながら、関わる人を増やしていきたいと考えています。

その際には、ぜひ、ご参加いただければと思います。



（最後に参加者の皆さんで記念撮影）